



# オープンウィンフールディング用網戸 取付け説明書

●この説明書は、必ず取付けされる方にお渡しく下さい。

## ■取付けされる方へのお願い

●本説明書で使われているマークには、以下のような意味があります。

**▲注意** …取付けを誤った場合に、使用者などが中程度の傷害・軽傷を負う危険又は物的損害の発生が想定されます。冒頭にまとめて記載していますので必ずお読みください。

## ▲注意

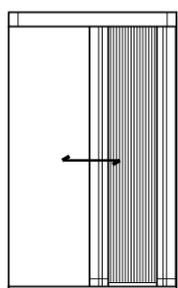
●レールの両面テープの接着力が低下し、網戸脱落の原因になるおそれがありますので、下記項目をお守りください。

- ・張直しをしないでください。
- ・取付け前に床を必ず清掃し、汚れ（泥・砂）・ホコリ・油などを取ってください。
- ・床に強く押付け、必ず圧着してください。
- ・接着効果を確保するため、24時間放置してください。
- ・収納枠取付け後、収納枠を引き、躯体額縁から外れないことを確認してください。

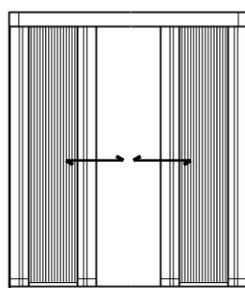
## ■取付け上のお願い

●取付け面がクロス（壁紙）仕上げの場合、アンカープレートの両面テープでクロス表面をキズ付けるおそれがあるため、両面テープのリケイ紙ははがさずにねじ止めしてください。又、下部に幅木などを回す場合は、事前に取付け面を確保してください。

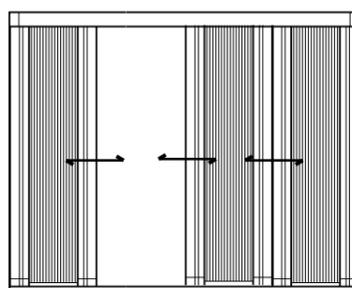
## ■姿図



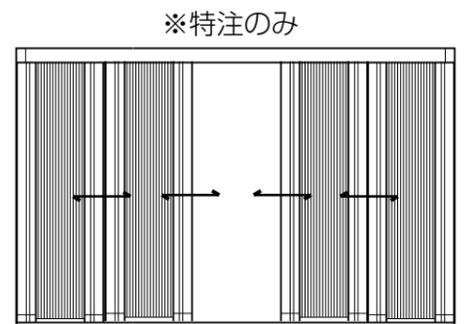
〈片引き〉



〈両引き〉



〈3枚建〉

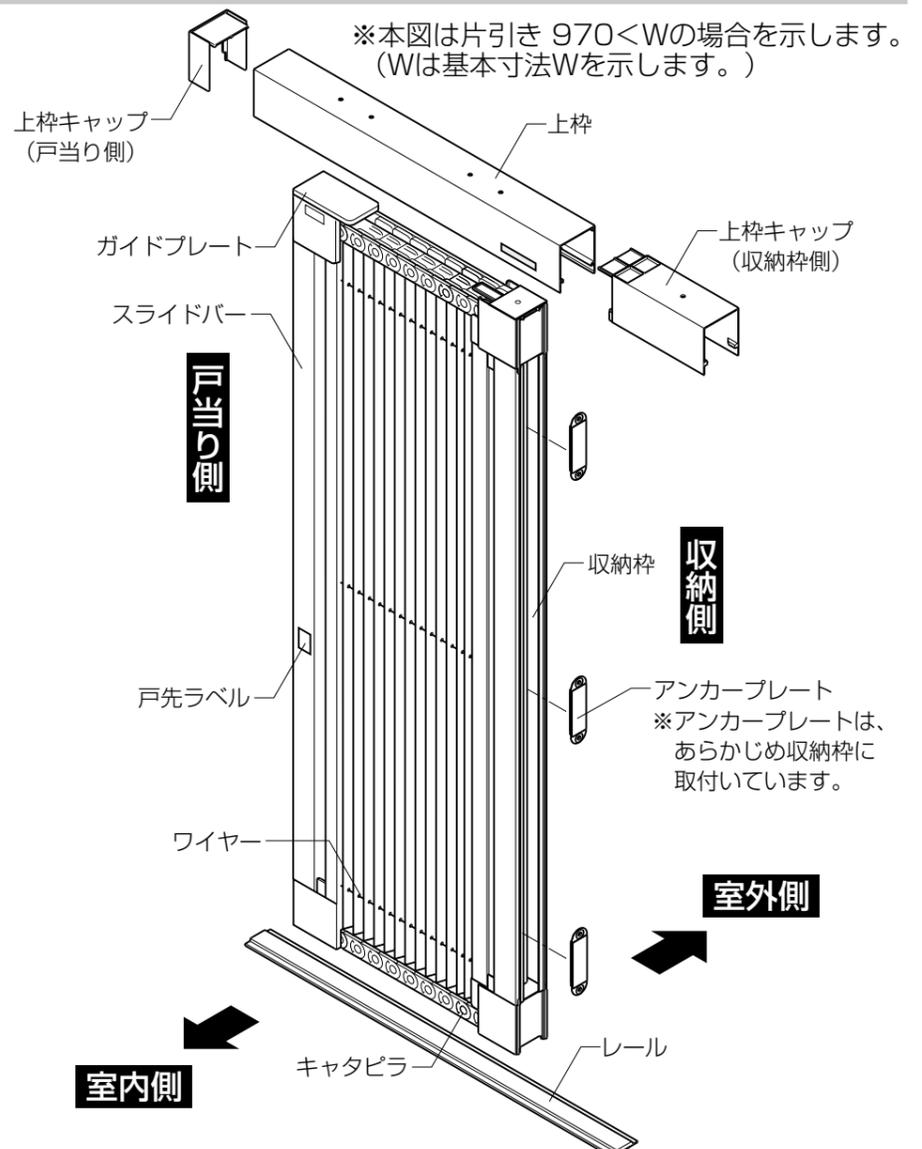


〈4枚建〉

## ■部品一覧表

部品セット		
上枠キャップ 片引き 引き分け：1870 $\geq$ W	上枠キャップ 片引き：970<W 引き分け：1870<W	ナベタッピンねじ $\phi$ 3.5 $\times$ 16
下がり止めブラシセット		
下がり止めブラシ	ブラシストッパー	
網戸ストッパーセット (引き分けのみ)		
網戸ストッパー	トラスタッピンねじ $\phi$ 4 $\times$ 18	

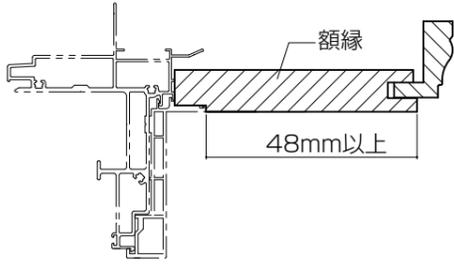
## ■各部名称図



## ■取付け順序

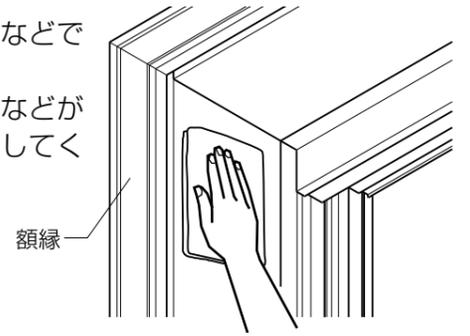
### 1 取付け位置の確認

- 網戸の開閉に支障がないように、下記事項を確認して取付け位置を決めてください。
- ① 取付け面および床に段差がなく、48mm以上の取付け幅があることを確認してください。  
※ 縦額縁については、41mm以上の取付け幅があることを確認してください。
- ② 開口部の水平・垂直が正しく出ていることを確認してください。
- ③ 特にクロス納まりで下部に幅木などを回す場合は、事前に取付け面を確保願います。



### 2 取付け個所の清掃

- ① 網戸取付け面を、必ず布などで清掃してください。
- ② 清掃した面にホコリ・油などが付いていないことを確認してください。



### 3 枠材の取付け

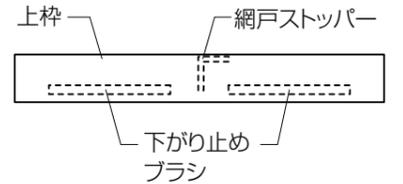
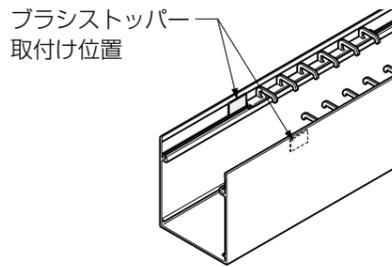
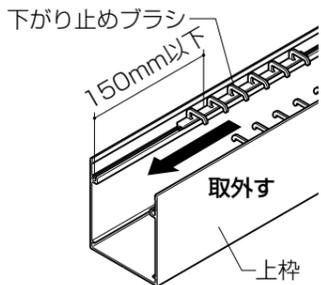
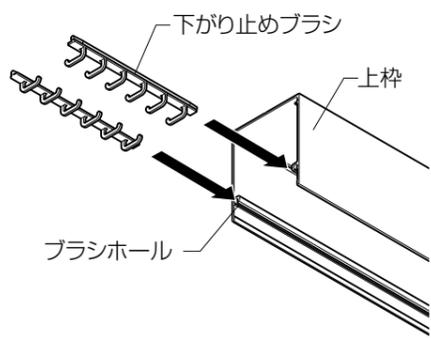
① 下がり止めブラシを下記の手順で取付けてください。

- ① 下がり止めブラシを上枠のブラシホールに挿入してください。  
※ 両側のブラシホールに同数挿入します。

- ② 下がり止めブラシは、上枠のほぼ中央にくるようにしてください。両端の下がり止めブラシが無いところの寸法が150mm以下の場合、下がり止めブラシを1つ外してください。

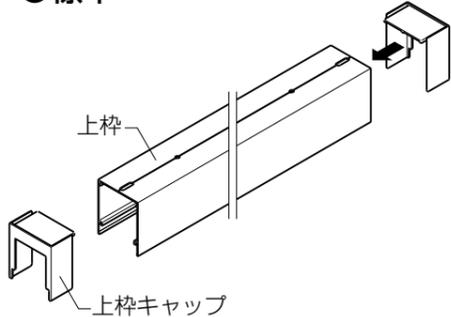
- ④ ブラシホールにブラシストッパーを差込み、上枠内側に張付けて下がり止めブラシを固定します。  
※ ブラシストッパーに上下はありません。  
※ 引き分けの場合は網戸ストッパー位置に合わせて下がり止めブラシを振分けてください。

- ③ ブラシストッパーのリケイ紙をはがしてください。

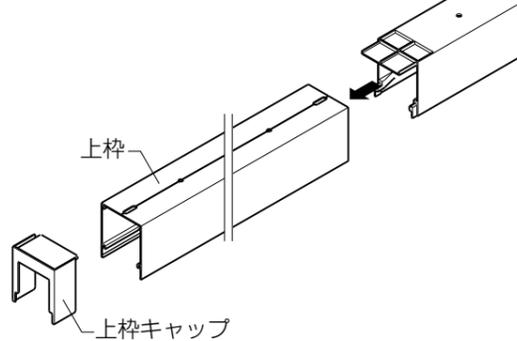


- ② 上枠キャップを上枠の両端に差込んでください。

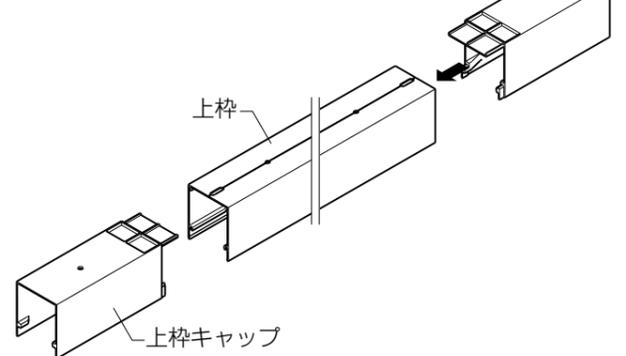
#### ●標準



#### ●片引き 970<Wの場合のみ



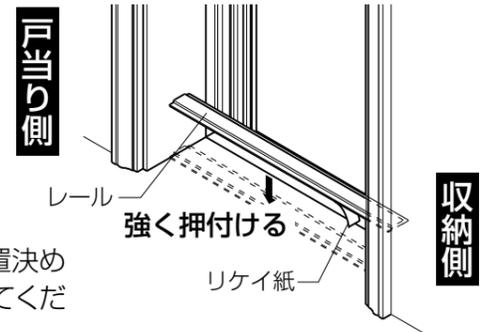
#### ●引き分け 1870<Wの場合のみ



- ③ 上枠とレールを上・下アングル材に合わせて取付けます。

- ④ レールの両面テープのリケイ紙をはがし、床に強く押付けて圧着してください。  
※ 左図のようにレールの足が長い方を、下アングル材に接するように取付けてください。

**注意**  
● 張直しをすると接着力が低下しますので、位置を決めて取付けてください。



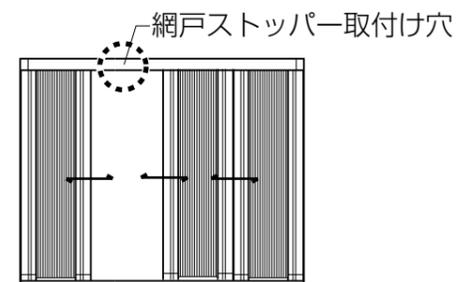
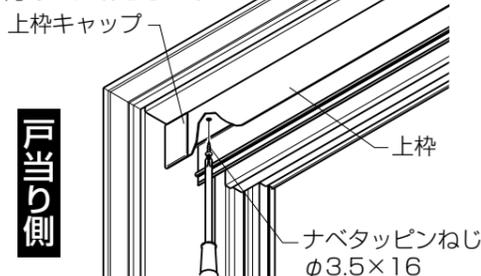
- ⑤ 上枠を、戸当り側にすき間がないように位置決めし、ナベタッピンねじφ3.5×16で固定してください。

※ 3枚建のとき、上枠の網戸ストッパーの取付け位置を確認してから上枠を取付けてください。

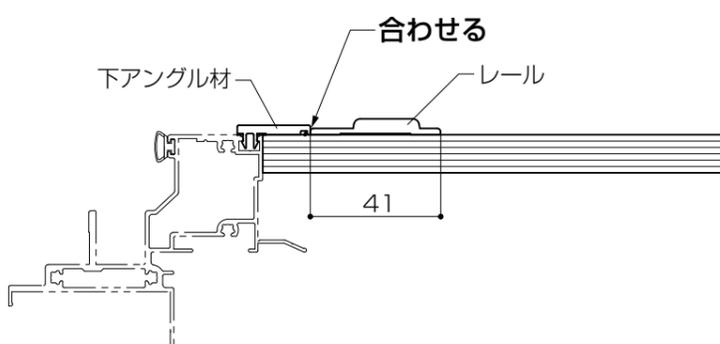
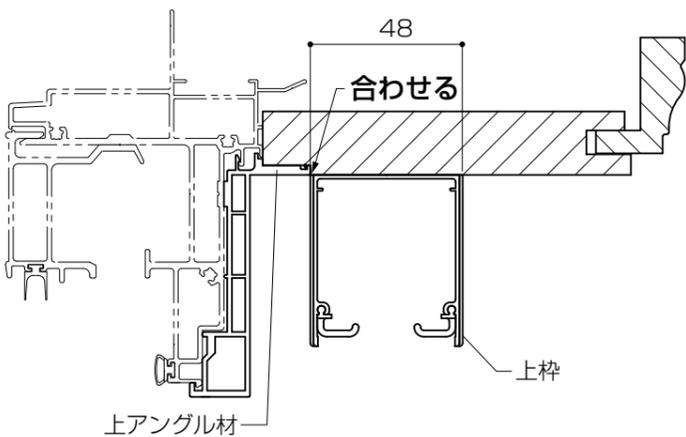
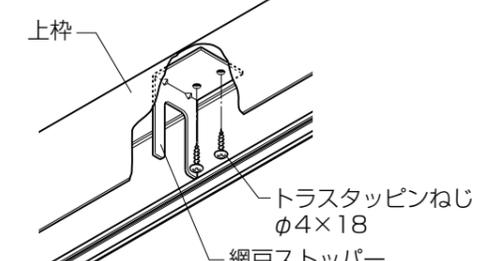
- ⑥ 網戸ストッパーを上枠の取付け穴に合わせてトラスタッピンねじφ4×18で固定してください。  
(引き分けのみ)

※ 網戸ストッパーの穴と上枠の取付け穴の位置が合わないときは、網戸ストッパーを逆向きにするとう穴位置が合います。

- ⑦ 上枠キャップを取付け枠にすき間がなくなるまで押付けてください。



#### ●網戸ストッパーの取付け (引き分けのみ)



#### 4 本体の取付け

※取付け面がクロス仕上げの場合は、次項の「**■取付け面がクロス（壁紙）仕上げの場合**」を参照してください。

①製品本体の上下を確認してください。「上側」シールを上にしてください。

**お願い**  
 ※上下を逆に取付けると、作動不良になります。  
 ※取付けが完了するまで、製品を開閉させないでください。  
 キャタピラが外れるおそれがあります。

- ②収納枠裏側に付いているアンカープレートのリケイ紙をはがしてください。
- ③製品本体を斜めにして上枠キャップ部から上枠に入れてください。  
 ※製品が3枚建・4枚建の場合は、召合せ側の本体（マグネットがついている本体）から先に、上枠キャップより挿入してください。その後、もう一方の本体を挿入し、本体どうしを連結させてください。（手順を間違えると、連結できなくなります。）
- ④製品本体がレールから浮かないように、レール側に押付けながら、収納側の取付け面に押付けてください。
- ⑤網戸本体の収納枠に両手をかけ、戸当り方向に引っ張ると取付枠から製品が外れます。このとき、端部から順に外すと簡単です。
- ⑥収納枠に付いていたアンカープレートは両面テープにより仮止めされますのでタッピンねじで固定してください。

**お願い**  
 ※ねじは必ず手で止めてください。強く締めすぎたり、電気ドライバーを使用しますとアンカープレートが変形する場合があります。

- ⑦製品本体の取付け時と同じ要領で製品が浮かないように収納枠をアンカープレートの突起に合わせ、押付けるとはまって固定されます。

※引き分けは両側に網戸がつきます。

#### ▲注意

●取付け後、収納枠を引き、躯体額縁から外れないことを確認してください。

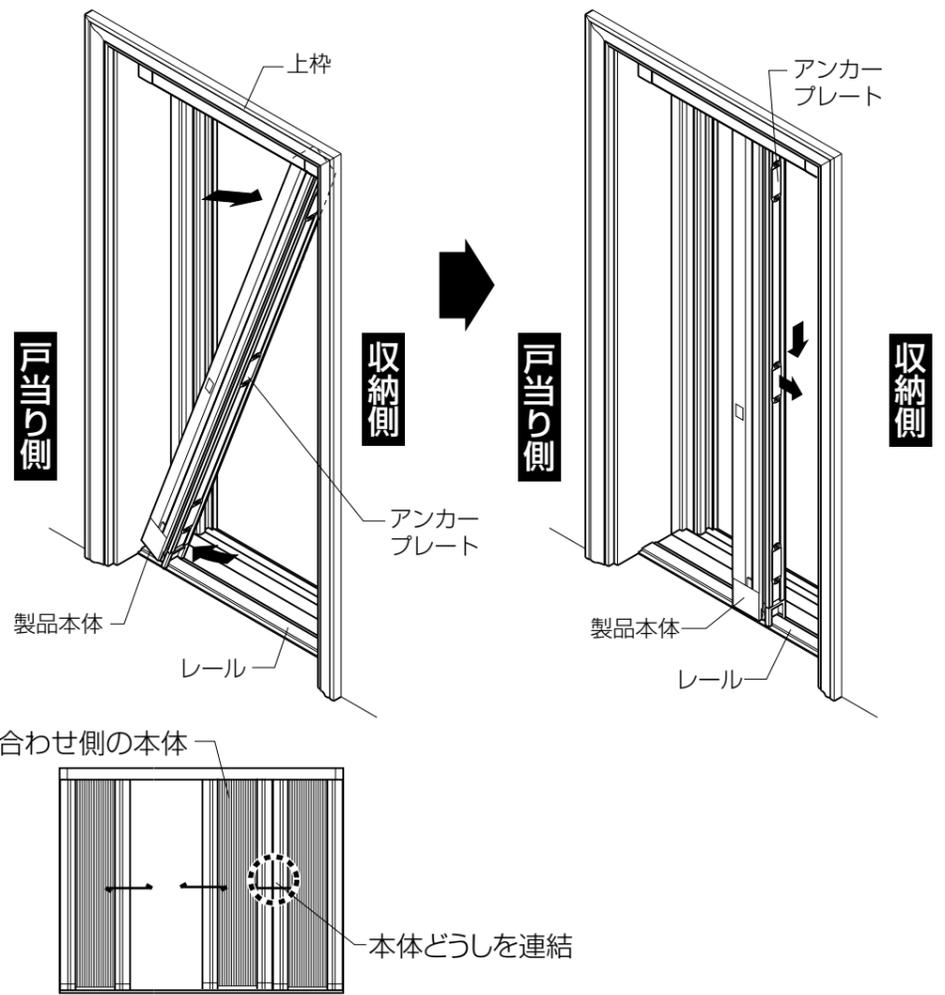
#### ■取付け面がクロス（壁紙）仕上げの場合

**お願い**  
 ※アンカープレートの両面テープでクロス（壁紙）表面をキズ付けるおそれがあるため、両面テープのリケイ紙は、はがさずにねじ止めしてください。

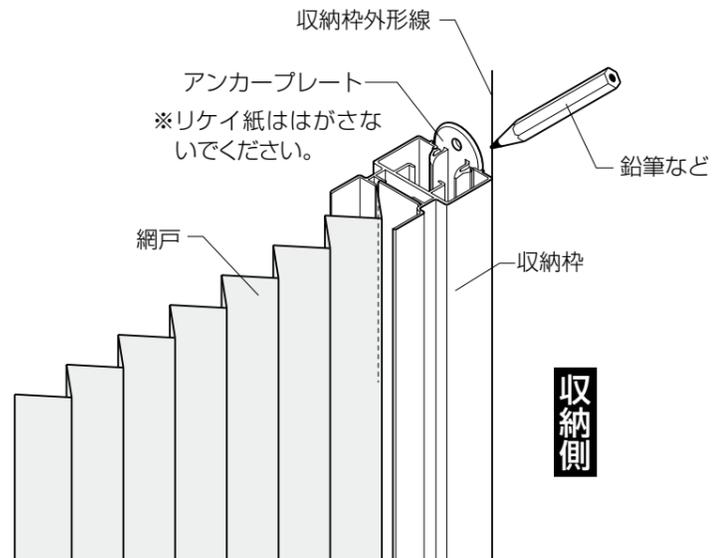
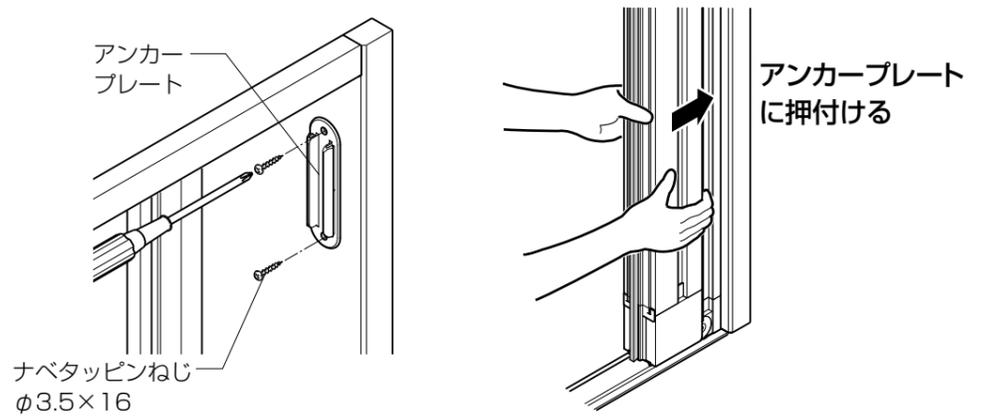
- ①製品本体の上下を確認してください。「上側」シールを上にしてください。
  - ②アンカープレートの両面テープのリケイ紙をはがさずに製品本体を取付け面に合わせます。
  - ③鉛筆など（後で消せるもの）でアンカープレートのある位置に印を付けます。（アンカープレートは3～4個付いています。）
  - ④製品本体をいったん取外し、アンカープレートを取付ける位置出しを取付け面に行います。
  - ⑤アンカープレートを取納枠から取外し、取付け面に位置出ししたところに同梱のねじで取付けます。この場合も、両面テープのリケイ紙ははがさないでください。
- ※アンカープレートは、はめ込み式です。マイナスドライバーなどをすき間に入れると取外しやすくなります。

**お願い**  
 ※同梱のねじ（φ3.5×16）で、柱などにねじが届かない場合は、必ず柱などに10mm以上かかるねじを別途手配して取付けてください。その際は、アンカープレートのベース部より、ねじの頭が出ないようにしてください。

- ⑥「4 本体の取付け」の③と④にしたがい、製品本体を取付けます。  
 ※収納枠とアンカープレートをはめ込むと「パチン」と音がします。
- ⑦取付け面に鉛筆などで付けた目印を消します。

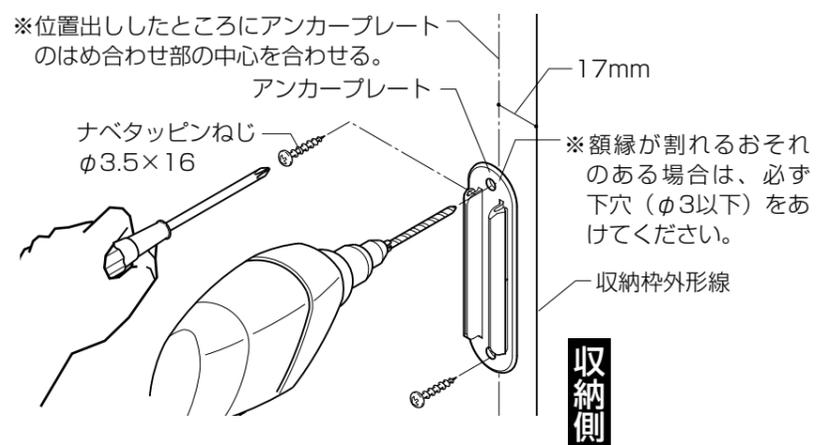


#### ●アンカープレートの固定



#### ▲注意

●取付け後、収納枠を引き、躯体額縁から外れないことを確認してください。

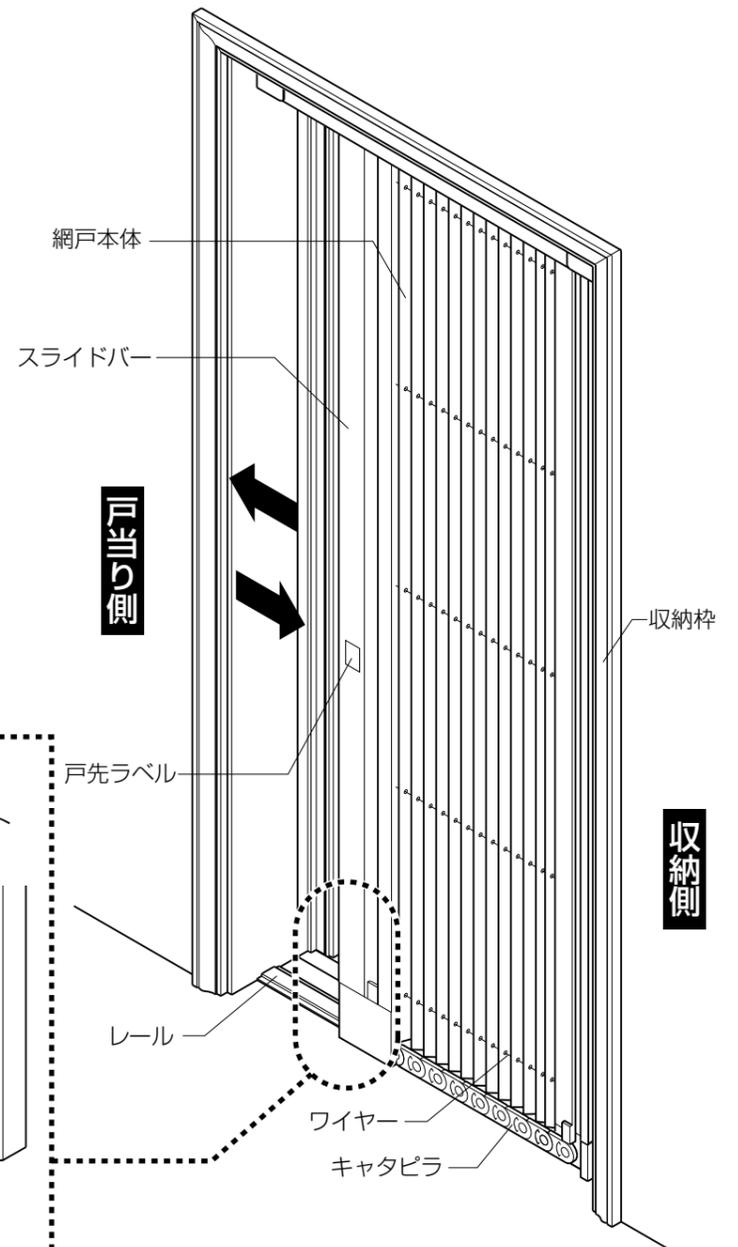
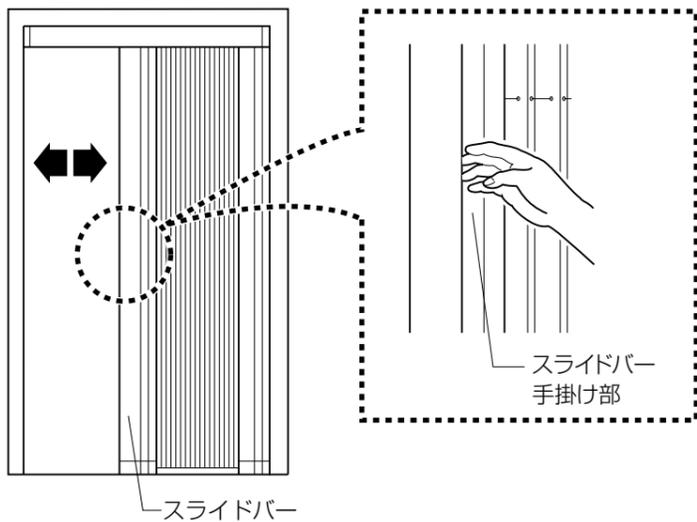


## 5 作動確認

①スライドバーの手掛けに手を掛け、作動を確認してください。異常（大きなガタツキ・蛇行・外れなど）がある場合は、説明書の各手順を確認し、修正してください。

※引き分けは、両側とも確認してください。

●開閉はスライドバーの手掛け部に手を掛けて行います。



### ■製品取付け後、スライドバーと戸当り側取付け面のにすき間ができる場合【スライドバーの建付け（傾き）調整】

①スライドバーの建付け（傾き）調整ねじは、スライドバーの内側にあります。スライドバーに付いているフィンプレートを外してから調整します。

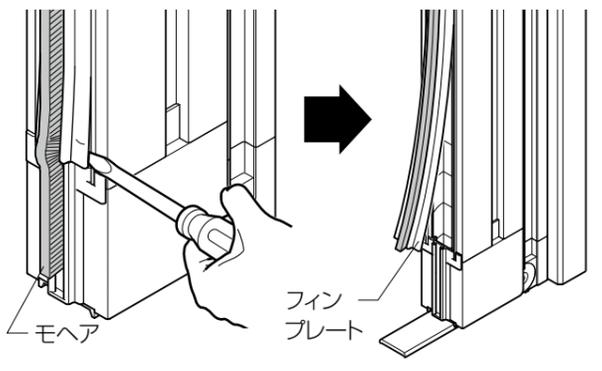
②スライドバー戸先面に付いているフィンプレート下部のモヘア溝の中にマイナスドライバーの先端を斜めから差し込み、持ち上げるとフィンプレートがスライドバーから外れます。外れた部分を持って下から引きはがすようにして上まで全部外します。

※A図はフィンプレートを外したスライドバーになります。

黄キャタピラがある場合は両側収納仕様になり、黄キャタピラがない場合は片側収納仕様になります。

#### ■フィンプレートの外しかた

※両引きW1870以上は、標準でマグネットセットが付いております。



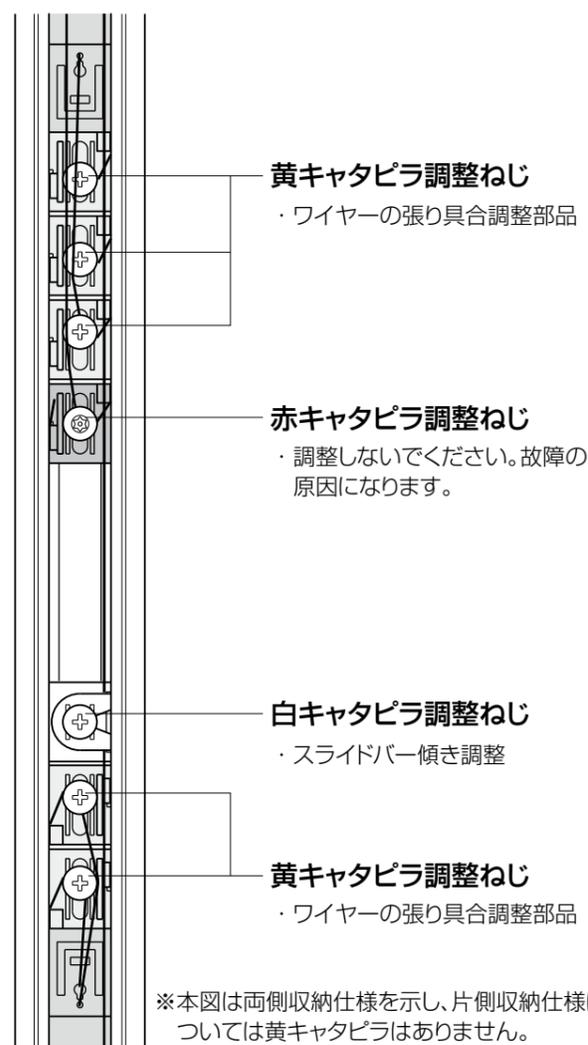
- ③白キャタピラの調整ねじをゆるめます。
- ④スライドバーの傾きを調整します。
- ⑤白キャタピラの調整ねじを締付け固定します。

#### お願い

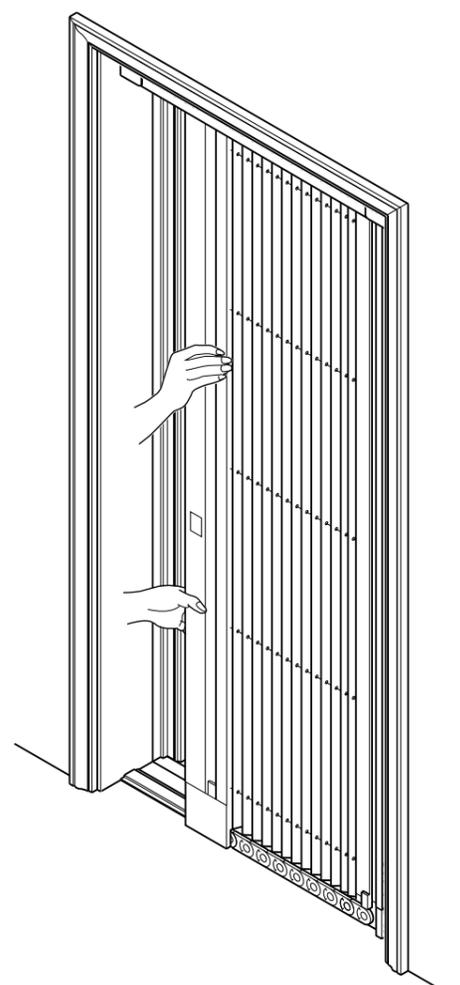
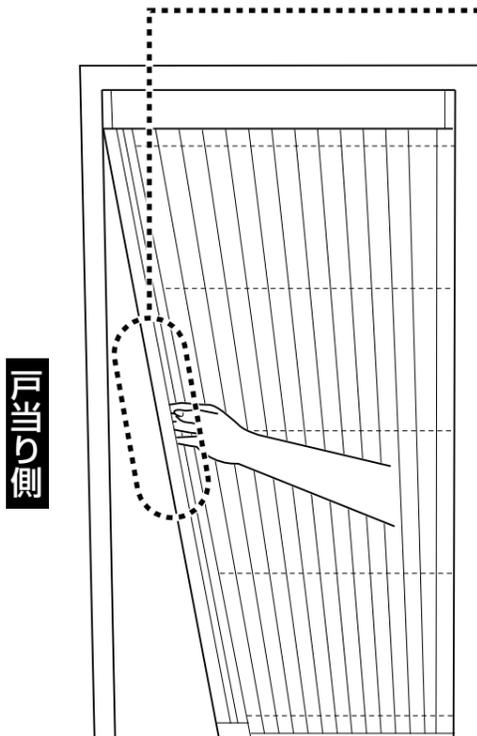
※ねじは必ず手で締めてください。強く締めすぎたり、電気ドライバーを使用するとねじが破損する場合があります。

※調整後は、次項の「ワイヤーのたるみの確認・調整」を実施してください。

#### ■A図



※本図は両側収納仕様を示し、片側収納仕様については黄キャタピラはありません。



■操作性が悪くなった場合

<スライダーが収納側に戻る>

- 収納枠の調整ねじでワイヤーの張りが強くなるように調整します。収納枠上側のシルバー色のねじは、ねじをゆるめてから、下へ移動させて固定します。  
下の茶色のねじはねじをゆるめてから上へ移動させて固定します。  
ワイヤーの張り具合は下記の【ワイヤーのたるみの確認・調整】で点検してください。  
※ワイヤーを強く張ると開閉力は重たくなります。

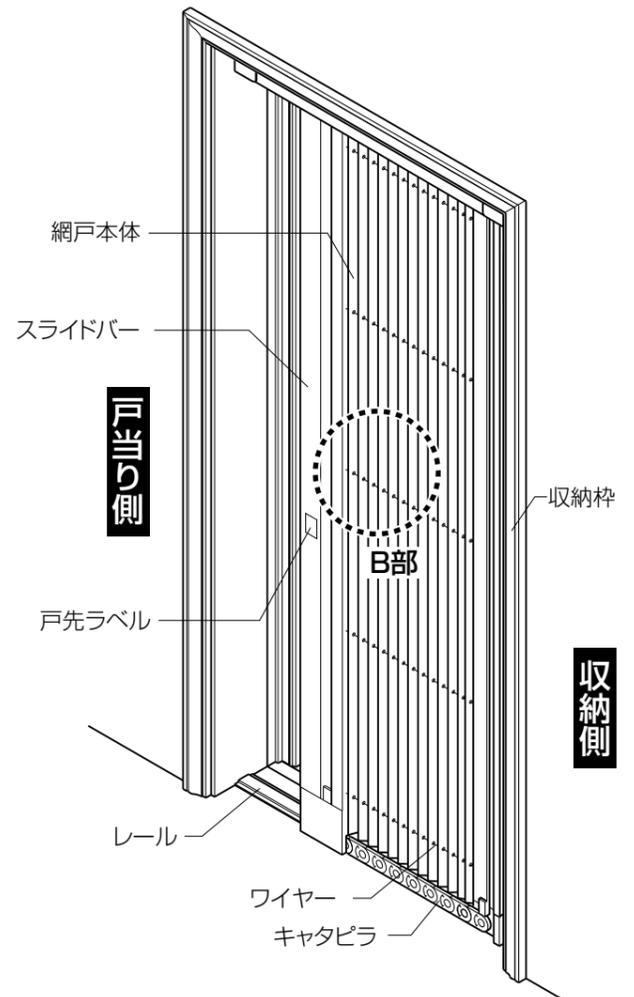
<開閉が重い>

- 収納枠の調整ねじでワイヤーの張りが弱くなるように調整します。収納枠上側のシルバー色のねじは、ねじをゆるめてから、上へ移動させて固定します。  
下の茶色のねじはねじをゆるめてから下へ移動させて固定します。  
ワイヤーの張り具合は下記の【ワイヤーのたるみの確認・調整】で点検してください。

- 以下の手順にしたがい点検を行ってください。

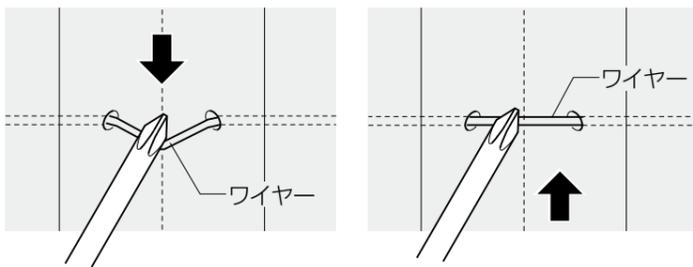
【ワイヤーのたるみの確認・調整】

- ①スライダーをいったん戸当り側に動かしてから4cmぐらい収納枠側に戻します。
- ②ワイヤーにボールペンやドライバーの先端を軽くのせ、たるみを確認します。  
すべてのワイヤーについて下図（B部詳細図）のように確認し、すべてのワイヤーが同じ張り具合になるまで調整を行います。



■B部詳細図（ワイヤーの確認方法）

- ①ドライバーをワイヤーに軽くのせます。  
※ワイヤーがたるまない場合は張りすぎです。
- ②ドライバーをワイヤーから離します。
- ③ワイヤーが元に戻ります。



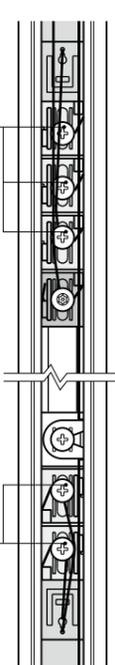
※ワイヤーを張りすぎると作動不良になり上下のキャタピラが外れる場合があります。外れた場合は、はめ直してください。複数箇所外れた場合は、キャタピラのピンを同じ向きにしてはめ直してください。

- ③両側収納仕様の調整は黄キャタピラの調整ねじをゆるめ、上下に動かし調整します。  
※片側収納仕様の調整は収納枠の調整ねじを上下に動かします。シルバー色のねじは上方向、茶色のねじは下方向へ調整するとゆるみます。

●両側収納仕様の場合

張りを弱くする  
↑  
黄キャタピラ  
ワイヤーの張り具合調整部品  
↓  
張りを強くする

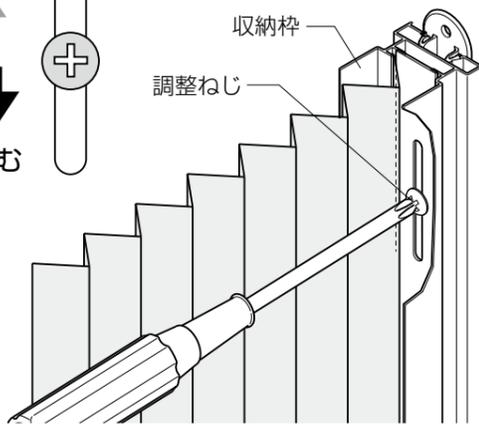
張りを強くする  
↑  
黄キャタピラ  
ワイヤーの張り具合調整部品  
↓  
張りを弱くする



●片側収納仕様の場合

シルバー色ねじ  
ゆるむ ↑ (+)  
張る ↓ (-)

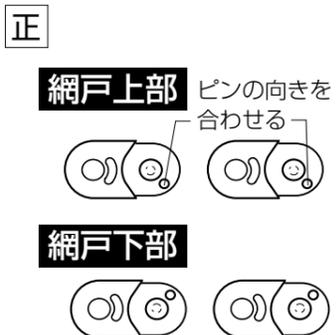
茶色ねじ  
張る ↑ (+)  
ゆるむ ↓ (-)



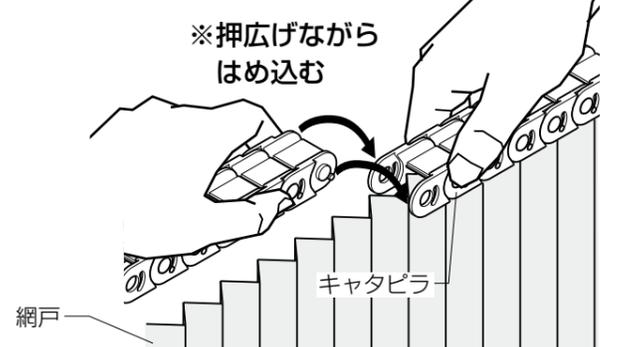
お願い

- ※本製品はガラガラと音が出ますが、故障ではありません。
- ※油などの潤滑剤は使用しないでください。ホコリなどが付着し、故障の原因となります。
- ※ワイヤーは1本ずつ調整してください。
- ※すべてのワイヤーが同じ張り具合になるように調整してください。

■キャタピラの向き

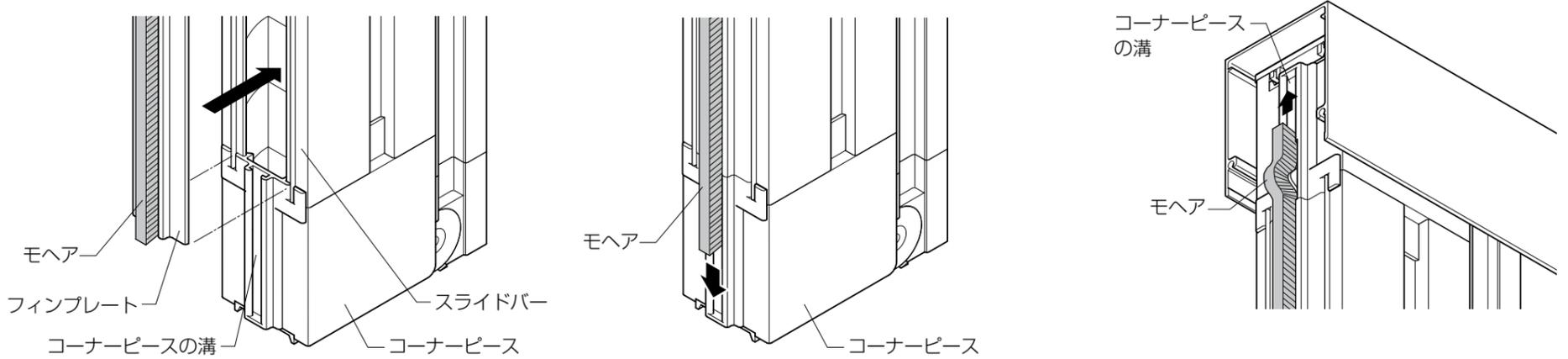


■キャタピラのはめ方



■すべての確認が完了したらフィンプレートもしくはマグネットプレートを取付けてください。

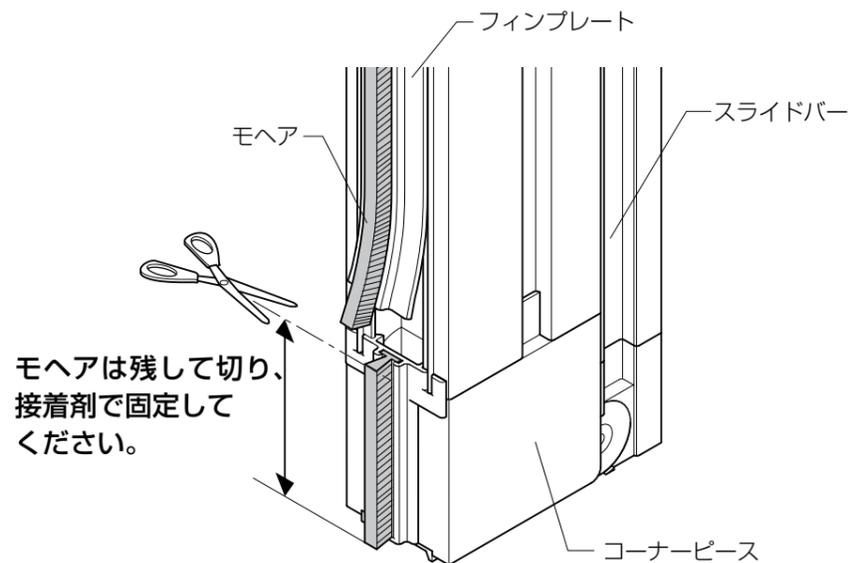
- ①フィンプレートとモヘアの先端を合わせます。
- ②フィンプレートの下端をスライドバー下部の溝に合わせて押付け、フィンプレートの下部を取付けます。
- ③モヘアをスライドさせコーナーピースの溝に差込みます。
- ④下から順にフィンプレートをスライドバーに押付け取付けます。
- ⑤上部にあまったモヘアは曲げてコーナーピースの溝に差込みます。



【マグネットセット (別途有償) への交換】

※両引き1870 $\geq$ Wの場合、標準タイプがモヘアになりマグネットセットへの交換ができます。(片引きタイプの場合は交換できません)  
 ※両引き1870<Wは、標準タイプがマグネットセットになります。

- ①スライドバーについているモヘアを切り取り、下部のモヘアを残して、フィンプレートとモヘアを取外します。  
 (上部についても、同様になります。)



- ②スライドバーの溝に、マグネットセットをはめ込みます。

